



公益財団法人 小山台教育財団

第13回 台湾交換派遣

台湾の斗六市にある大学の学生と一緒に講義・実習の受講、台南・嘉義の訪問等のプログラムに参加します。台湾の観光地としての一面にとらわれず、アジアの学生との交流を通じて文化や習慣を体感しませんか。



●派遣概要 (予定)

日程 '19年3月 7日 (木) ~ 3月15日 (金)
3月14日深夜便で帰国予定
 費用 5万円 (航空券等含まず)
 対象 小山台・大崎・八潮高校を

卒業した大学生



現時点では予定です。今年度募集要項は
 10月6日 (土) に当財団ホームページに
 掲載いたします。

●説明会

'18年10月 6日 (土) 17:00~19:00
 10月13日 (土) 18:30~20:30
 場所 小山台会館
 内容 過去派遣生からの説明・質疑応答等

●応募期間

10月18日 (木) ~ 10月24日 (水) 18:00まで

●面接審査日程

11月6日 (火) 18:30 過ぎ から

台湾交換派遣の流れ

派遣前

事前研修と自主学習で派遣団の結束を高める

4回程度行う事前研修で中国語の基礎と台湾について学びます。また、行程やテーマについて意見交換をし、できるだけ自主的に決めてもらいます。

派遣中

台北での統治時代見学と台湾の学生と交流

台北市内で2泊、斗六市で5泊の計7泊8日のプログラムです。斗六では、台湾人学生がパートナーとなり、日本語・英語・中国語を使い交流を深めます。

帰国後

BRANCHに加入
(派遣経験者の会)

財団の海外派遣経験者で構成されるBRANCHに加入し、毎年夏に英・独国からの受入れや2年に1回の台湾からの訪日団の受入れ活動に参加できます。(2018年2020年 秋:台湾訪日団受入予定。ただし、ホームステイ無し。)

おすすめポイント



■統治時代 烏山頭ダムと八田與一
日本が台湾を統治していた明治末期に日本人技師・八田與一が完成に尽力した烏山頭ダムを視察します。香川県とほぼ同じ面積の広大な嘉南平野を肥沃な穀倉地帯に変えたことで、台湾経済に大きな貢献をした八田技師は台湾で最も尊敬されている日本人の一人で、お墓や銅像がダムを見下ろす場所に置かれています。



■環球科技大学の授業
創設者の許文志先生の特別講義を台湾学生と一緒に受講します。許先生は、日本で博士号を取得し李登輝中華民国総統の経済顧問、雲林県知事をされた方です。



■環球科技大学
雲林県斗六市に広大なキャンパスを有し、アジア・アフリカからの留学生を多数受入、国際色豊かな大学です。主に交流の受入れをしてくれるのは応用外国語学科日本語履修生です。斗六滞在中は、大学内の実習用ホテルに宿泊します。



■一生涯のパートナー
台湾側の学生が一对一のパートナーとなり行動を共にしてくれます。最終日の別れの際には、涙...。パートナーと一緒に活動することで、台湾人の考え方や意識を垣間見ることができます。



■台北市内視察
台北は、日本統治時代に政治・経済・観光の中心として発展しました。台湾文化や、忘れかけていた日本の心を感じることができます。



■開講式
受け入れをしてくださる大学の先生方やパートナーたちの前で、事前研修で覚えた中国語で簡単な自己紹介をします。

ここ数年のプログラム例です。毎年、参加者の興味やテーマを伺いながら訪問地やプログラムを変更しています。

参加者の声



中国と台湾との違いを知りたい、というのが私が台湾派遣に参加した理由です。事前研修で学び、現地で台湾メンバーと交流を深めることによって、今まで見えていなかった繋がりを見つけることができました。台湾派遣でのたくさんの出会いは一生ものになること間違いなしです。

第10回派遣 小畑莉央さん



台湾で、生涯に続く友人ができました。それは「現地に行ったからこそ得られた関係」です。文化・歴史も充分堪能できました。この派遣で出会ったたくさんの「台湾」は、帰国後も私にとっても大きな影響を与えてくれ続けています。

第10回派遣 岩滝宙夢さん

